



Rainbow ~伝統を繋ぎ煌めく未来へ~

可能性の「扉」、運命の「扉」、夢の「扉」は自動ドアではない！

皆さん一人ひとり、自分の中に自分なりの、固有の可能性を持っています。その可能性を人と比較して、優越感や劣等感を抱いたりするものではありません。ただ、自分はこんなことが好きとか、こんないい面、得意なことがあると自覚することです。そして、それらを、自分で意識して伸ばしていくことが大事です。そうしなければ、可能性は開花することなく、運命の扉は閉じたままで、夢は夢のままで終わってしまいます。

可能性の「扉」、運命の「扉」、夢の「扉」は、自分の努力でもって開けるしかありません。簡単に開く扉もあれば、重くて軽々しく開かない扉もあるかもしれませんが、諦めずに継続して、努力すればきっと開きます。

みなさんには、人生の時間がたくさんあります。時間をかけて、根気よく自分の可能性の扉を開いていきましょう。努力をしていきましょう。

2つの孤独 “loneliness” と “solitude”

日本語の「孤独」に当たる英語は2種類あります。一つが “loneliness” でもう一つが “solitude” です。

Loneliness (ロンリネス) : 寂しさや悲しみを伴う孤独。消極的な孤独。

Solitude (ソリチュード) : 一人の時間を楽しむ孤独。積極的な孤独。

集団生活をしていると、どうしてもその中に小グループが発生したりします。気の合う仲間が集まることは自然なことですが、外に対して閉じた集団となり、考えの異なる他者を排除するようになると問題です。また、一人でいることがだめなような見方をしたり、自分自身をそう捉えたりがあっては適切とは言えません。「弱い者ほど群れる」という言葉がありますが、一人でいることの方が心の強さを求められますし、一人を楽しめる境地も大事にしたいものです。

一人心を落ち着かせ、自分の内面を見つめ、将来のことをいろいろ考え、想像して見ることは価値あることです。

また、「一人でいることができる者だけが、二人になれる。」とも言います。相手に寄りかかる、おぶさる関係は続きません。



『友だち幻想』 菅野 仁 著 ちくまプリマー新書

中学生以上の人にぜひ読んでほしいと思いましたが、教師や保護者の方にも読んでほしいと思います。豊かで便利な世の中になり、昔ながらの地域共同体が崩れ、人が一人でも生きていける世の中になって、人と人とのつながりが変化している状況が分かりやすく書いてあり、その中でどのように人間関係を捉え、つながりを築いていけばいいのか明快、納得です。

自分を大切に !

自分の感受性へいこ

茨木のり子

ばねばねに乾く心のせいで

ひじのせいにはあんな

みずから水やりを怠っておいて

気難しくなってしまうのを

友人のせいにはあんな

しなやかさを失ったのはごちうなのか

苛立つのを

近親のせいにはあんな

なにもかも下まだったのはわたし

初心消えかかると

暮らしてのせいにはあんな

そもそもが ひよわなまじしすまひなかつた

駄目なものの一切を

時代のせいにはあんな

わずかに光る尊厳の放棄

自分の感受性へいこ

自分を大切に

『他人と過去は変えられない。変えられるのは自分と未来だけ』 高塚猛
『過去のせい、誰かのせい』を捨てたときから人生は好転する』 W・ダイアー

“秋の読書週間” 10月27日（日）～11月9日（土）

秋の読書週間が始まりました。今年度のテーマは「その一行に逢いにきた」です。運命を変えるほどの、神の啓示と感じるような感動的な言葉に出会えるかもしれません。それは、今後の人生の羅針盤になることでしょう。秋の夜長、読書週間中に一冊は本を読み切れるといいですね。読書の効用は言うに及ばずですが、登場人物に関する心情描写から、明瞭に認識や自覚できないような、漠然とした自分の心の状態を言語化できたことにより、精神状態を掴めて、ほっとしたり、自分の思いをより明確に、適切に表現するときの参考になったりします。

また、自分以外の人的人生を間接的に体験することにより、疑似体験として人生経験が豊かになり、現実の生活の中で経験する初めてのことで、なんとか対処できます。

心を育み、脳を活性化する読書

マラソン大会が11月20日（水）に予定されています。タイトルに走ることが関係した本を紹介します。もう秋ですが、走ること、駅伝に一生懸命取り組んだことのある男子高校生のお話です。年齢的に近く、共感できる部分があることでしょう。

君が夏を走らせる
瀬尾まいこ



『君が夏を走らせる』 瀬尾まいこ 著 新潮文庫

金髪にピアスの高校生男子が、先輩夫婦の強い頼みに、断り切れず2歳に満たない女の子の面倒を見るアルバイトを引き受けます。いやでしょうがなかったバイトが、高校生の心を解きほぐし、生き方を見つめなおすきっかけにもなって、成長していくお話です。女の子を相手に高校生がいろんなことを考える内容が大切な気づきを与えてくれます。いいお話です。